

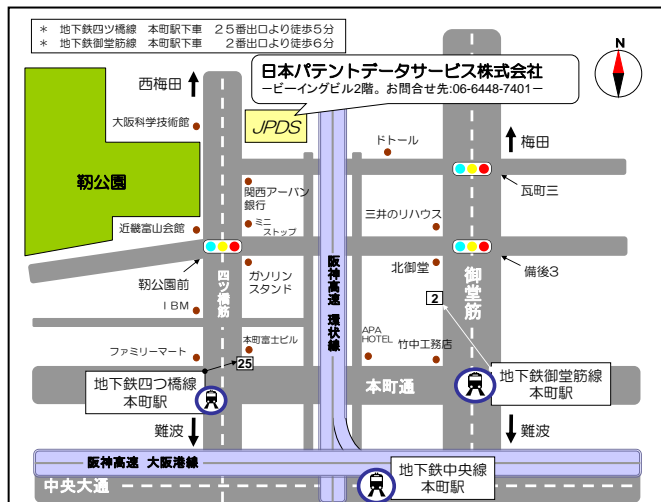
B011

特許調査の第一歩

入門

特許調査担当者としての心構え、知っておくべきこと
仕事の関わり方、依頼者の満足を得るにはどのようにすべきか、他

特許調査担当者（サーチャー）は、技術面のバックグラウンドだけでは特許調査の依頼者に的確に
応えることはできません。しかし、研究や開発の過程を知っているサーチャーだからこそできる特許
調査があります。本講座では、サーチャーとしての心構えから、仕事への関わり方まで、いかに振る
舞えば依頼者の満足を得られるのかを学びます。研究・開発部門から特許調査部門へ異動となった
方々へ、しなやかに転身する第一歩の講座です。



講師：馬場 淳子
元(株)日本電気特許技術情報センター
場所：当社大阪営業所セミナー室
大阪市西区靱本町1-7-18
ビーイングビル2F
TEL:06(6448)7401 FAX:06(6459)4588
時間：半日間コース(13:30~16:30)
受講料：12,000円(税別)
定員：20名(先着順申し込み)
日程：6月19日(火)、10月16日(火)

【申込締切】 セミナー開催日の3営業日前までとさせていただきます。

【申込方法】 FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03(5512)7810 メール: chizai-semi@jpbs.co.jp
(受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。)

【キャンセル】 セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。
但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

「特許調査の第一歩」(大阪) 申込書

お申込日 年 月 日

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (FAX: 03-5512-7810)

会社名				部課名		
住所 〒						
TEL				FAX		
参加希望日:	<input type="checkbox"/> 6月19日		<input type="checkbox"/> 10月16日			
受講者氏名	所属			特許調査経験	<input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無	
E-mail						
受講者氏名	所属			特許調査経験	<input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無	
E-mail						
支払方法	<input type="checkbox"/> 単独請求書・銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> 合算請求(お取引コード:)					
備考:	※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)					

【セミナースケジュール】 「特許調査の第一歩」(大阪)

13:30	講師ご紹介
13:35	<p>1. サーチャーの役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 組織の中での調査の位置づけ ・ 事業の中での調査のタイミング ・ 事業の流れとサーチャー ・ 特許出願とサーチャー
	<p>2. サーチャーの心得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あなたは何を求められていますか？ ・ 顧客満足度を上げるには
	<p>3. サーチャーに必要な営業的センス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いかにして顧客の信頼を得るのか ・ できるサーチャーは議事録でわかる
15:00	休憩
15:10	<p>4. キャリアの活かし方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術的背景 ・ 人脈
	<p>5. 特許調査をするうえで知っておくべきこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サーチャー的明細書の読み方 ・ データとしての特許情報 ・ 検索システムの仕組み
	<p>6. 未来のための軌跡づくり</p>
16:15	質疑・応答
16:30	終了

【備考】

- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。